

令和3年度 群馬県立前橋清陵高等学校 通信制 普通科 実施教育課程表

教科	科目	単位数								R回数	S回数	教科別備考 (○付き数字は必修科目) (受講順序等) (△付き数字は選択必修科目)
		A		B		C		D				
		前	後	前	後	前	後	前	後			
国語	国語総合(前)	②								6	2	* 国語総合(前)(後)は必修。同年度履修が望ましい。 * 現代文B(前)(後)は同年度履修が望ましい。 * 古典B(前)(後)は同年度履修が望ましい。
	国語総合(後)		②							6	2	
	国語表現(前)			2						6	2	
	国語表現(後)				2					6	2	
	現代文B(前)					2				6	2	
	現代文B(後)						2			6	2	
	古典B(前)							2		6	2	
	古典B(後)								2	6	2	
地歴	世界史A		△2							6	2	* 世界史Aまたは世界史Bのどちらかを履修しなければならない。また世界史Aと世界史Bの同時履修はできない。 * 世界史Aは後期設定科目である。 * 世界史B(前)(後)は同年度履修が望ましい。 * 日本史B(前)(後)か地理B(前)(後)のどちらかを履修しなければならない。 * 日本史B(前)(後)は同年度履修が望ましい。 * 地理B(前)(後)は同年度履修が望ましい。 * 日本の地理は前期学校設定科目である。
	世界史B(前)						△2			6	2	
	世界史B(後)							△2		6	2	
	日本史B(前)			△2						6	2	
	日本史B(後)				△2					6	2	
	地理B(前)					△2				6	2	
	地理B(後)						△2			6	2	
	*日本の地理			2						6	2	
公民	現代社会	②								6	2	* 現代社会または倫理と政治経済が必修。 * 現代社会と政治・経済は前期設定科目である。 * 倫理は後期設定科目である。 * 日本国憲法と政治は後期学校設定科目である。
	倫理						△2			6	2	
	政治・経済						△2			6	2	
	*日本国憲法と政治				2					6	2	
数学	数学Ⅰ	④								12	4	* 数学Ⅰは必修。 * 数学Ⅰを履修後、数学Ⅱを履修できる。 * 数学Ⅱ(前)(後)は原則として両方を履修する。同年度履修が望ましい。 * 数学Aは後期設定科目である。
	数学Ⅱ(前)			2						6	2	
	数学Ⅱ(後)				2					6	2	
	数学A					2				6	2	
理科	科学と人間生活	②								6	8	* 新入生は科学と人間生活は必修。 * 化学基礎、生物基礎、地学基礎のうち1科目を選択必修。 * 化学基礎、生物基礎、地学基礎の3科目でも必修クリア。
	化学基礎							△2		6	8	
	生物基礎					△2				6	8	
	地学基礎			△2						6	8	
保健体育	体育(1)	②								2	10	* 1年間に4単位まで履修できる。 * 体育は7~8単位履修する。 * (1)、(2)の同時履修は困難。 * (3)、(5)の同時履修は困難。 * 保健は必修。 * 保健は入学年度と次年度に履修する。
	体育(2)			②						2	10	
	体育(3)					②				2	10	
	体育(4)(前)							①		1	5	
	体育(4)(後)								①	1	5	
	体育(5)						①			1	5	
	保健(1)		①							3	1	
	保健(2)								①	3	1	
芸術	音楽Ⅰ	△2								6	8	* Ⅰのつく科目から1科目2単位選択必修。 * Ⅰのつく科目どうしの同時履修は困難。 * Ⅰのつく科目を履修後、Ⅱのつく科目を履修できる。
	音楽Ⅱ							2		6	8	
	美術Ⅰ	△2								6	8	
	美術Ⅱ							2		6	8	
	書道Ⅰ	△2								6	8	
	書道Ⅱ								2	6	8	
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ(1)	②								6	8	* コミュニケーション英語Ⅰは(1)、(2)を履修して必修クリア。 * コミュニケーション英語Ⅰを履修後、コミュニケーション英語Ⅱを履修できる。 * 旧課程生は英語会話でも必修クリア。
	コミュニケーション英語Ⅰ(2)			②						6	8	
	コミュニケーション英語Ⅱ(1)					2				6	8	
	コミュニケーション英語Ⅱ(2)							2		6	8	
	英語会話					2				6	8	
家庭	家庭総合(前)	②								4	4	* 家庭総合は必修。 * 家庭総合(前)、(後)は同年度履修が望ましい。 * 子どもの発達と保育、フードデザインは家庭総合を履修後、履修できる。
	家庭総合(後)		②							4	4	
	子どもの発達と保育					2				6	4	
	フードデザイン				2					6	4	
情報	社会と情報(1)							②		6	6	* 社会と情報は必修。 * 社会と情報(1)は1、4年次生と衛生看護科、社会と情報(2)は2年次生、社会と情報(3)は3年次生が履修する。
	社会と情報(2)			②						6	6	
	社会と情報(3)					②				6	6	
	総合的な探究の時間							④		4	4	
商業	簿記							④		4	8	* 卒業年次に必修。

令和3年度 群馬県立前橋清陵高等学校 通信制 衛生看護科 実施教育課程表

教科	科目	単位数								R 回数	S 回数	教科別備考 (○付き数字は必修科目) (受講順序等) (△付き数字は選択必修科目)
		A		B		C		D				
		前	後	前	後	前	後	前	後			
国語	国語総合(前)	②								6	2	* 国語総合(前)(後)は必修。同年度履修が望ましい。 * 現代文B(前)(後)は同年度履修が望ましい。 * 古典(前)(後)は同年度履修が望ましい。
	国語総合(後)		②							6	2	
	国語表現(前)			2						6	2	
	国語表現(後)				2					6	2	
	現代文B(前)					2				6	2	
	現代文B(後)						2			6	2	
	古典B(前)							2		6	2	
	古典B(後)								2	6	2	
地歴	世界史A		△2							6	2	* 世界史Aまたは世界史Bのどちらかを履修しなければならない。また世界史Aと世界史Bの同時履修はできない。 * 世界史Aは後期設定科目である。 * 世界史B(前)(後)は同年度履修が望ましい。 * 日本史B(前)(後)か地理B(前)(後)のどちらかを履修しなければならない。 * 日本史B(前)(後)は同年度履修が望ましい。 * 地理B(前)(後)は同年度履修が望ましい。 * 日本の地理は前期学校設定科目である。
	世界史B(前)							△2		6	2	
	世界史B(後)								△2	6	2	
	日本史B(前)			△2						6	2	
	日本史B(後)				△2					6	2	
	地理B(前)					△2				6	2	
	地理B(後)						△2			6	2	
	* 日本の地理			2						6	2	
公民	現代社会	②								6	2	* 現代社会または倫理と政治経済が必修。 * 現代社会と政治・経済は前期設定科目である。 * 倫理は後期設定科目である。 * 日本国憲法と政治は後期学校設定科目である。
	倫理						△2			6	2	
	政治・経済					△2				6	2	
	* 日本国憲法と政治			2						6	2	
数学	数学Ⅰ	④								12	4	* 数学Ⅰは必修。 * 数学Ⅰを履修後、数学Ⅱを履修できる。 * 数学Ⅱ(前)(後)は原則として両方を履修する。同年度履修が望ましい。 * 数学Aは後期設定科目である。
	数学Ⅱ(前)		2							6	2	
	数学Ⅱ(後)			2						6	2	
	数学A			2						6	2	
理科	科学と人間生活	②								6	8	* 新入生は科学と人間生活は必修。 * 化学基礎、生物基礎、地学基礎のうち1科目を選択必修。 * 化学基礎、生物基礎、地学基礎の3科目でも必修修クリア。
	化学基礎							△2		6	8	
	生物基礎				△2					6	8	
	地学基礎			△2						6	8	
保健体育	体育(1)	②								2	10	* 1年間に4単位まで履修できる。 * 体育は7~8単位履修する。 * (1)、(2)の同時履修は困難。 * (3)、(5)の同時履修は困難。 * 保健は必修。 * 保健は入学年度と次年度に履修する。
	体育(2)		②							2	10	
	体育(3)				②					2	10	
	体育(4)(前)							①		1	5	
	体育(4)(後)								①	1	5	
	体育(5)					①				1	5	
	保健(1)		①							3	1	
	保健(2)								①	3	1	
芸術	音楽Ⅰ	△2								6	8	* Ⅰのつく科目から1科目2単位選択必修。 * Ⅰのつく科目どうしの同時履修は困難。
	美術Ⅰ	△2								6	8	
	書道Ⅰ	△2								6	8	
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ(1)	②								6	8	* コミュニケーション英語Ⅰは(1)、(2)を履修して必修クリア。 * コミュニケーション英語Ⅰを履修後、コミュニケーション英語Ⅱを履修できる。 * 旧課程生は英語会話でも必修修クリア。
	コミュニケーション英語Ⅰ(2)		②							6	8	
	コミュニケーション英語Ⅱ(1)				2					6	8	
	コミュニケーション英語Ⅱ(2)							2		6	8	
	英語会話					2				6	8	
家庭	家庭総合(前)	②								4	4	* 家庭総合は必修。 * 家庭総合(前)、(後)は同年度履修が望ましい。 * 子どもの発達と保育、フードデザインは家庭総合を履修後、履修できる。
	家庭総合(後)		②							4	4	
	子どもの発達と保育				2					6	4	
	フードデザイン			2						6	4	
情報	社会と情報							②		6	6	* 社会と情報は必修。
	総合的な探究の時間							④		4	4	* 卒業年次に必修。
看護	基礎看護	⑥										* 看護科目は准看護学校で修得した単位を技能連携により読み替える。 * 年度初めに履修登録しなければならない。
	人体と看護	②										
	疾病と看護	②										
	生活と看護	②										
	成人看護	②										
	老年看護	①										
	母性看護			②								
	精神看護			②								
	看護臨床実習			⑧								
	看護情報活用			②								